

明治四十三年

七月九日・十日

【広告】

来ル七月拾日(日曜)ヨリ例年ノ通り鼠島ニ於テ游泳会開催ス 大波止出船時間左ノ如シ

七月中 平日 午後一時、三時、五時  
日曜 午後九時、十一時、午後一時三時、五時

八月 中 七月中ノ日曜時間ト同ジ  
九月 中 七月中時間ト同ジ

準會員一日間会費ハ金拾銭ニシテ正會員ハ別に定メタル規定ニ準ズ

明治四十三年七月七日 瓊浦游泳協会

七月十八日

●水泳教師の出張

老岐中学分校の水泳教授として出張し居たる瓊浦水泳協会の岡本栄二郎氏は昨朝対馬丸にて帰崎したるが、老岐のソレは創設後日尚浅く生徒百名中未熟者少からざりしも、熱誠なる指導と練習に因り何れも好成績を挙げ同地方民も嘆賞し居れりと。因に氏は更に水泳教練の為五島中学の招聘に応じ昨夜直に同地に赴けり。

七月三十一日

●游泳会の特別船

逐日會員の数を増加しつゝある瓊浦游泳協会は名誉會員の為に特別船を購して児童と群居の煩を避くべき準備なりたれば、愈よ本日の日曜日より之を実行すといふ。尚ほ本日は甲乙丙丁各組、女子部及び別科の臨時検閲あり

る由なれば正會員は云うに及ばず準會員(一日だけの會員)の鼠島に向ふもの多かるべしとなり。

八月七日

●游泳会各部の競技

本日の日曜日をトシ瓊浦游泳協会は午後一時より鼠島にて甲乙丙丁の各組、初段、別科及び女子部等夫々部を分ちて競泳を行い勝者には賞品を授与すと云えば一層の盛観を呈するならん。因に競泳の種類は左の如く尚ほ此外に高級者の余興的諸種の催しある由。

△丁組第一面浸游五間。二班同十間。三班同二十間。△丙組第一班同三十間。二班同一町。三班同一町半。△乙組第一班二町。二班同二町半。三班同三町。△甲組第一班四町。二班四町半。三班同五町。△別科一町。△女子部丁組十間丙組二十間。乙組一町甲組二町。△初段神崎鼻より鼠島まで。

八月八日

●昨日の鼠島

昨日は日曜日なりしと云い鼠島には游泳会の競技ありしこととて午前より午後にかけて大波止付近の雑踏は非常のものにして同会の定期挽船は一日中満船の盛観を呈し当日一日鼠島に渡りしもの実に六千人に近かりしと云う。

八月九日

●少年少女の勇者

一昨日鼠島に於ける游泳協会の本期第一回競泳会の人出は非常の多数にて特に臨時船を派せる程なりしが、当日の競泳に於て優等の賞品を授けられたる健児及び少女は左の如し。

▲丁組一班 総員百七十人の面浸足撃。賞品総花△二班 一等等中谷利三郎、

二等山下誠太郎、三等釘本武三（十等まで）△三班 一等松添政次、二等松尾禎次郎、三等野口稔（十等まで）△丙組一般 一等吉谷厚、二等瀬戸口末次郎、三等坂本金一郎、四等松尾禎次郎、五等中尾重太郎△二班 一等越石俊雄、二等稻枝健彦、三等大須賀越、四等森田仁四郎、五等池内潔正△三班 一等森田嘉六、二等谷川駒造、三等坂井喬尚、四等藤原貫次郎、五等平尾丈吉▲乙組一班 一等吉田守雄、二等松尾栄吉、三等■永三次、四等萩原久耶、五等池町美木三△二班 一等島田経一、二等山城廣次、三等森瀬政喜、四等前田大四郎、五等浦口武雄△三班 一等三浦伸義、二等三浦政雄、三等岡部常雄、四等宮崎重一郎、五等生田敏男▲甲組一班 一等浦津隆治、二等森高傳、三等鶴田實、四等池島三郎、五等兼重正雄、△二班 一等熊本正臣、二等林光治、三等高宮樸、四等小柳廣、五等下野勝太△三班 一等外尾松吉、二等本多忠雄、三等普賢寺吉雄、四等乗富虎雄、五等山本貫一▲女子部乙組 一等森レイ、二等藤野カヨ、三等江口タキ、四等村尾シズ子、五等前川ヤエ△甲組 一等原田イト（高等女学）、二等家永ツル（高等女学）、三等宮添チヨ（附属小学）、四等川崎モト（西山女子）、五等西野キク（西山女子）▲初段班長助手競泳 一等薄井祐治（長崎中学）、二等今村豊（同）、三等松本兵吉（同）、四等日下部貞彦（同）、五等中津海知方（同）

八月十四日

【投書】

鼠島の游泳会の山のロビヤホールの支店はお客に\*ケンツクを食すこと非常なものだ。アレではドツチがお客かわからぬ。尤も買物する子供は怒鳴られて買わぬようになるから、結局小供の為になるようにという幹部の老婆心からかも知れない（黒ン坊）

ケンツク（剣突）を食す 荒々しく叱りつける

八月十七日

●游泳は福田にて  
悪疫輸入の廉に依り港内の游泳を一昨日より五日間禁止されたるにぞ瓊浦游泳協会は鼠島の游泳場を今十七日より十九日まで三日間港外の福田へ移すこととなせり。此間は大波止の出船を毎日午後一時の一回限りとなす由。

八月二十七日

●鼠島の游泳開始  
コレラ船春日丸は別項の如く解放せられたれば鼠島の游泳も昨日より普通の如く開始せり。

九月三日

●鼠島の大会  
本日鼠島に於て瓊浦游泳協会の大会を催し各種の競技並に泳技を行うが、荒川総裁（知事）も臨場すという。盛況を呈すべし。

●演芸だより

\*京山小園は予定の通り一昨夜の喜座に初日を出せしが、却々の好評を博せること亦予定の如し。昨日は一行打連れて鼠島■游泳会を見物し御入来なる少年子弟の練達には聴きしに勝る壯観なりとて舌を捲きたる由。小園今夜の語り物は得意の佐倉義民伝と義士伝横川勘平後れ走の一番乗の件なり。

京山小園 関西を中心に活躍した浪曲師

九月四日

●最終の競泳大会

昨日総裁荒川知事の検閲の下に各種の競技を鼠島に於て催せる瓊浦游泳協会は、今日の日曜日を以て本年最終の競泳大会を催すべく、甲乙丙丁各組の各種競泳、足捌手捌其他珍奇にして且つ趣味多き競泳、船三隻に分乗して漕行中之を転覆せしめ衣装を著し木履を穿ちたるまゝ陸岸に泳ぎ著く競泳其他十数番ありと云えば本日の盛況想像以外のものあらん。

九月二十六日

●游泳協会陸上運動会盛況

一昨日道の尾萬象園に於て催されたる瓊浦游泳協会陸上部の運動会は、一千に近き会員の入場者あり。観客亦た甚だ多数にして中原音楽隊の奏樂裡に数十番の競技あり。洵に盛会なりき。